

令和5年度 第3回 藤沢市立秋葉台中学校 学校運営協議会会議録

開催日時 2023年 9月 15日（金）10時～
場 所 秋葉台中学校 2階会議室

出席委員	若宮 隆志 （会長・遠藤市民センター長） 千葉 雄一 （副会長・秋葉台中学校校長） 宮澤 正美 （前学校評議員、御所見地区民生委員） 内田 美帆 （前学校評議員、本校保護者） 具島 弘人 （前学校評議員、六会地区民生委員） 川野 裕顕 （前学校評議員） 山本 久子 （前学校評議員） 村瀬 道雄 （藤沢市スポーツ推進委員、体育館管理指導員） 福田 まり （秋葉台中学校教頭） 以上9名出席
次第	1. 開会 2. 議題 今後のPTAの在り方について 部活動の地域移行について 3. その他 次回の会議日程（予定） 4. 閉会
協議内容	2について ＜今後のPTAの在り方について＞ 副会長：昨年度の学校評価にも書かれていましたが、PTAの強制加入がおかしい、加入意思を確認すべき又は廃止すべき、のような今までなかった意見が、多数ありました。PTA本部からは、PTAはあった方がいいが選出委員が大変だと。 藤沢市全体は、縮小したり解体したり、ボランティア制に移行の傾向であり、PTAのない学校はサポーターに登録してくれた方々にメールでお願いして成り立っているのが現状のようです。 委員：PTAが解散することで、困ることは？ 副会長：あると助かることはある。コロナ禍で行事が縮小されたこともあり、学校行事の際に極端に手が足りないということはない。 教頭：合唱コンクールの会場を借りたりするときや、体育祭でのPTAからの差し入れなど、PTA会費から補助いただいているので助かるが、それがなくなると必要に応じて経費として集めるしかないですね。 会長：今は遠藤のまちづくりにもPTAから参加している。 委員：PTA加入が嫌がられる世の中に、自治会も遠藤は40%加入が現状です。 委員：学校にも負担・親にも負担というなら、コミスク・地域連携が受け皿になることもこれから考えていくしかない。 委員：相模原市や大和市の自治会は加入率が20%以下と聞いている。学校だけではない。 委員：私がPTA役員になったのは子どものためでしたが、役員になってからは校長先生の意見なども聞けて、自分も楽しいと思えました。 委員：PTAはあった方がいい。役員の仕事のボリュームも下げ、受けた人も何

	をやればいいのか分からないことがないよう、学校側の要望も含め、仕事を明確に教えるべき。 委員：何か困ることがあるからではなく、もっとよくなる、と、何か良くなることを考えながらやるのがいいのでは。青少協にも協力してもらったり。助け合ってやってるというのを伝えていければ。 <部活動の地域移行について> 副会長：藤沢市で、部活動の地域移行について教師にアンケートを取ったところ、休日の活動の外部委託については8割が賛成で、生徒が専門的な指導を受けられる、教師が余暇を取れる。教師が授業準備や文書業務ができるなどの意見があった。また、兼業届を出し、休日の部活動を手伝うかという内容については4割がそう思う・どちらかと思う。6割はやらないという結果。 部活をやりたい教師もいるが、教員になる人の意識も変わり、自分のため・家族のために時間を使いたいと思うようになっている。 また、教員の土日部活がブラックと評判になって、教員の人手不足に拍車がかかっている。 外部指導者を雇えばいいと言う意見もあるが、雇用形態のこともあり、引き受けてくれる人が少ないし、なかなか見つからないのが現状。 委員：秋中は部活も少ないし、やる気になったらやり易いはず。 委員：小学校は、部活が無くても習い事としてやっている、外部委託はその感覚に近い。 委員：部活をやる喜びもあるから出来る範囲やって、必要ならPTAでお金を集めそれに充てるなど、この学校はバックアップがしっかりしているというモデル校になってもいいのでは。部活動も積極的にやってもらったらいい。
--	---

次回開催日程 2023年 12月14日(木) 10時～
場所 秋葉台中学校 2階会議室